

東武鉄道×跡見学園女子大学×淑徳大学 産学連携企画!!

東上線沿線の大学生と協力して、

観光パンフレット「おごせ 街あるき 山あるき」を製作し、

越生町の魅力を紹介します!

東武鉄道株式会社  
跡見学園女子大学  
淑徳大学

東武鉄道（本社：東京都墨田区）と跡見学園女子大学（東京都文京区）、淑徳大学（千葉県千葉市）では、このたび越生線沿線への誘客および埼玉県越生町の活性化を目指して、観光パンフレット「おごせ 街あるき 山あるき」を製作しました。

これは、埼玉県内の鉄道の活性化を目的とした、埼玉県の「地域鉄道元気アップ協働事業」の一環として実施するものです。東武鉄道と跡見学園女子大学、淑徳大学の連携による初の企画で、観光振興や地域づくり等を学ぶ跡見学園女子大学観光コミュニティ学部観光デザイン学科（担当教員：村上雅巳准教授）および淑徳大学経営学部観光経営学科（担当教員：朝倉はるみ准教授）の学生と協力し、現地調査のうえ、学生ならではの目線からお勧めする越生町のスポットを合計17か所紹介しているほか、表面に多くの写真を掲載するなど、どなたでも手に取りやすく、若い世代でも楽しめる観光パンフレットを製作し、越生町への誘客を図ります。

2016年9月28日（水）から当面の間、同パンフレットを、東上線・越生線各駅に設置するとともに、両大学の大学生が出演したポスターを掲出します。

また、9月28日（水）には東上線 池袋駅において、両大学の大学生と越生町が共同で同パンフレットを配布する観光キャンペーンを行います。

今後も企業・自治体・大学等との連携を通じて、さまざまな取り組みを試みながら地域の魅力を紹介して沿線地域の活性化を目指すとともに、学生に学びの場を提供し、社会で活躍できる人材の育成に努めます。

概要は別紙のとおりです。



△「おごせ 街あるき 山あるき」パンフレットイメージ（左：表面、右：中面）

以上

※お問い合わせは、

東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102

跡見学園女子大学 広報 ☎048-478-3333

淑徳大学 埼玉アドミッションセンター 広報担当 ☎049-274-1506

観光パンフレット「おごせ 街あるき 山あるき」製作の概要等について

1. 実施目的 埼玉県越生町の活性化・誘客を図るほか、東武鉄道では両大学のノウハウ等を参考に新たな沿線誘客の可能性を検証し、両大学も教育・研究の題材として実際に観光エリアの活性化策を検討できることなど、互いにメリットがあることから実施しました。
2. 実施内容 東武鉄道と、跡見学園女子大学観光コミュニティ学部観光デザイン学科（担当教員：村上雅巳准教授）、淑徳大学経営学部観光経営学科（担当教員：朝倉はるみ准教授）の大学生が協力し、越生線沿線である埼玉県越生町の、学生目線から見た魅力ある観光スポット・散策コースを選定し、パンフレットのデザインや原稿作成を行い、若い世代でも楽しめる観光パンフレットを製作しました。
3. 設置方法等
  - (1) 設置期間 2016年9月28日（水）から当面の間
  - (2) 設置場所 東上線・越生線の各駅（一部の駅を除く）に設置
  - (3) その他 パンフレットの設置とともに、両大学の大学生が出演したポスターを掲出します。また、9月28日（水）には東上線 池袋駅において、両大学の大学生と越生町が共同で同パンフレットを配布する観光キャンペーンを行います。（配布時間は15：30～16：30を予定しています。）

4. 主な紹介スポット

○越生梅林

関東三大梅林の1つで、2ヘクタールある園内には、白梅・紅梅のほか、越生野梅などの古木200本の合計約1,000本が立ち並び、梅林周辺を含めると2万本の梅が咲き誇ります。毎年2月の終わりからの約1カ月間は、梅まつりが開催されます。

○大高取山

標高376.4メートルで、越生の中央にあり、越生駅からほぼ全景を眺めることのできる町のシンボリック的存在です。今年4月に越生町が行った「ハイキングのまち宣言」に合わせ、頂上の樹木を一部伐採し、きれいに整備された展望台からは、関東平野が見事に一望できます。

○ゆうパークおごせ

食事やBBQ、カラオケが楽しめるほか、キャンプ場も完備した入浴施設です。水着で入れるお風呂もあるので、カップルでも楽しめます。

○五代尊つつじ公園

3ヘクタールの園内に、約10種類、約10,000株のつつじが咲き誇る関東屈指のつつじの名所で、毎年4月下旬～5月上旬の開花時期には「つつじ祭り」が開催されます。

○黒山三滝

越辺川支流の三滝川に落ちる上下二段の男滝、女滝と、やや下流の天狗滝の三つを黒山三滝といいます。室町時代に山岳宗教修験道の拠点として開かれ、広く信仰を集めました。日本観光百選にも選ばれた景勝地です。

○最勝寺

建久4年（1193年）源頼朝が戦勝祈願のため創建したと伝えられる寺で、毎年1月4日に開催される「七福神めぐり」のコースのひとつです。幸福と長寿の神「福祿寿」を奉り、御朱印ももらえます。

○その他

上記をめぐるコース上にある飲食店などのおすすめスポットを紹介しています。

以上

<参考>

埼玉県地域鉄道元気アップ協働事業について

地域住民の生活の足として重要な地域鉄道の存続・再生のため、鉄道事業者と地域の住民や観光・商工団体等が協働で実施する「観光による利用促進事業」や「地域鉄道に対する住民の愛着心向上事業」の取り組み等の促進を図り、地域全体が元気になることを目指すものです。今回の事業については、埼玉県から事業費の3分の1の補助を受けています。

なお、越生町からも事業費の3分の1の補助を受けています。

以上